

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	60	事業名	放課後児童クラブ事業	担当部課	子ども部子ども未来課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち		決算書 ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—		会計 区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款－項－目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市児童クラブ運営要綱		3-2-1 児童福祉総務費	
	事業開始の背景、経緯等	児童福祉法の規定に基づき、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している子どもたちに対し、授業の終了後に児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を提供して、その健全な育成を図る。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 放課後に、保護者が就労等により留守になる家庭の児童を保護者に代わって預かる。 児童クラブ8箇所(長久手南、下山、北、長久手、東、東2、市が洞、西) 学童保育所4箇所(長久手、長久手長南、長久手北、市が洞)
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 児童クラブ 市内に住所を有する小学校1年生から6年生までの児童 学童保育所 市内に住所を有する小学校1年生から6年生までの児童
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 入所要件を満たす児童をすべて受け入れ、放課後児童の居場所(生活の場)を確保する。

コスト推移	項目	単位	区分	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)
	事業費(A)	千円	予算	72,218	112,332	287,619	149,165	162,834
			決算	89,667	119,416	276,673	153,731	
人件費(B)	千円	決算	7,485	9,012	12,473	8,743		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	97,152	128,428	289,146	162,474		
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	人			587	659	746	883	900
対象あたりコスト(C/D)	千円			166	195	388	184	

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)
	加入希望者の受入れ割合	%	目標		100	100	100	100
			実績	91.0	88.7	92.3	98.8	
(指標の設定根拠)				(数値目標の根拠)				
全ての利用希望児童を放課後児童クラブで受け入れることにより、放課後児童の居場所を確保することができるため。				(児童クラブ、学童保育所においての) 参加児童数/申込者数				
(前年までと変更した場合はその理由)								

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 南・北小学校の敷地内に多目的棟を整備し、受入児童数の拡充を図ったことや、他の児童クラブでも、運営に支障がない範囲で定員を超えた受入れを行った結果、当初申込時点では、待機児童は発生しなかった。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 北小学校区では、旧北保育園跡地に整備する北児童館の中に定員80人の北第2児童クラブ室を整備し、令和2年4月から、開室する。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 今後も、受入数、時間延長、保育内容など、利用ニーズが増加傾向かつ多様化しており、市がすべての利用ニーズに対応することは困難になってきている。

事業を構成する事務事業①	事務事業①	放課後児童クラブ運営事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン】 受入れ定員の拡充数【単年】	人	見込	800	850	900	900	900
			実績	903				
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	改善・見直し
北小学校区では、旧北保育園跡地に整備した北児童館の中に児童クラブ室を設け、令和2年4月より、定員を拡充して児童クラブを実施する(59人→80人)								

事業を構成する事務事業②	事務事業②							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2)		見込					
			実績					
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	事務事業③							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
			実績					
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 待機児童の解消や生活の場としての適切な保育環境の提供に向けて、民間事業者を活用した児童クラブを整備する。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 今後人口増加が見込まれる東小学校区では、新築移転する上郷児童館内に児童クラブ室を配置し、現在の上郷児童館からの移転に伴い、受入数を拡充する。

内部意見	総計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。 ・決算額が年々増大していますが、「改善ポイント」で書かれているとおり、市がすべての利用ニーズに対応することは困難です。事業費を抑えることを念頭に、仕組み全体を見直してください。 ・長久手長南学童のスクエア分室について、高額な賃貸費用が継続しています。見直しを検討してください。 ・行政改革の重要課題事業を踏まえ、児童クラブ及び放課後子ども教室の一体型の促進や運営面の民間活用へ寄与するよう取り組んでください。 ・市民との連携協働の可能性が「有」のため、事務事業での市民参加について模索してください。
	内部意見への回答	